

碑文

明治二十六年、当地において、水野重吉氏が水田を造成し、厚別から渡島赤毛の種籾を入手し、三反歩の水田から玄米五俵の収穫を得たのが米作りの始まりと言われている。

よって、開拓当時に苦勞された先人の偉業を後世に伝え、未来を担う子供達への食育の観点で継承するため「むかわ町特色ある地域づくり事業」により周辺を整備し記念碑を建立するものです。

平成二十四年十一月吉日

開拓者の偉業を継承する会